

第2次みやま市観光振興計画（案）に対するご意見とみやま市の考え方

	意見概要	市の考え方
1	<p><b>観光中継施設をつくる</b> ⇒柳川市とみやま柳川インターを結ぶ443号バイパスを通過する観光客(大型バス、一般)が立ち寄る施設を構想してはどうか。(現在の道の駅横の空き地が候補地) 近隣市町に訪れる観光客を本市に取り込む施策を講ずべきでは。</p>	<p>ご指摘にあるように、通過する観光客を本市に取り込むことは重要な視点であると認識しております。 本計画において新たな施設を建設することは記載しておりませんが、現有する「道の駅みやま」及び「道の駅みやま情報発信施設」の機能強化と充実を図り、観光客の取り込みを行ってまいりたいと考えます。ご意見を反映させていただき計画に盛り込ませていただきます。</p>
2	<p><b>市場調査について</b> ⇒インターネット調査結果のみで、みやま市観光のターゲットや今後の方向性を決定するのは不十分ではないか。</p>	<p>これまでの市の取組（総合計画、総合戦略、シティプロモーション戦略など）との整合を図って策定しているとともに、策定委員会、ワーキング部会等のご意見なども鑑みながらまとめているため、貴重なご意見として受け止めさせていただきます。</p>
3	<p><b>アクションプラン（まちの魅力PR、情報発信）について</b> ⇒基本的にこれまでの取組を継続していくようだが、思い切ったスクラップアンドビルドやインターネット利用の広報などに重点を移すことが必要ではないか。(アンテナショップ含む)</p>	<p>計画内のアクションプラン「パンフレット、マップ等による観光情報の充実」(P21)については、継続事業としており、HP、SNS、アプリ等の活用も含めて充実を図っていきます。また、アンテナショップについても、来年度の開設を予定していることから、市としてもこれまで以上の情報発信に努めていくことは重要と考えます。貴重なご意見として受け止めさせていただきます。</p>
4	<p><b>アクションプラン（観光振興を担う人・地域づくり）について</b> ⇒DMOに向けた取組の実施における推進組織の設立は喫緊の課題であるため、計画は行政がたてるが、具体化を図る組織（行政でも、観光協会でも、市民団体でもない）をつくる必要がある。</p>	<p>ご指摘の内容については、本市としてもこれから十分に検討していくべきことであると捉えていることから、計画内のアクションプラン「DMOに向けた取り組みの実施」(P24)にも今後の組織づくりについて記載しております。 今後、適切な組織づくりについて具体的な検討を重ねて行っていきます。</p>

5	<p>「どちらか」ではなく「どちらも」の観光について</p> <p>⇒前述の観光中継施設で儲け、業者を育成し、みやまの観光資本を成長させる。その観光資本が独自の観光資源を開発する、こうした手順をつくってはどうか。(地域おこし協力隊を活用して)</p>	<p>中長期的な実現に向け、計画内のアクションプラン「DMOに向けた取り組みの実施」(P24)を推進していくため、上記、「4」の内容と関連する内容であることから、包括的に記載しています。</p>
---	---	---